

黒野城と加藤貞泰公研究会

2021年度(令和3年)活動行事記録

JAぎふ地域支援基金 助成事業

黒野城環境整備「トウカイタンポポで埋め尽くす・第4回作業」

黒野城と加藤貞泰公研究会

2021年(令和3年)4月7日(水)14:00~17:30

黒野城跡・今川2カ所・折立公園

昨年12月末に申請していました「JAぎふ地域支援基金」が3月2日のヒアリングを受け、4月1日に助成が決定しました。早速必要備品の道具を購入。タンポポは2月中旬から咲き始めており、2/16、3/3、3/16、4/7に有志にて移植作業を実施。3月末~4月初旬が咲きどきであるが雑草も大きくなり、草刈りも実施。作業後は水を捲く。今後は花粉と種を採取し、自然増殖や肥料施しを計画。



助成金で購入の道具4種6点



今川柿園(JA管理)で採取中



下城田寺舎衛寺・白山神社見学会 土岐氏船田合戦終焉の地

黒野城と加藤貞泰公研究会
2021年(令和3年)4月15日(木)
13:30～16:00 下城田寺

黒野の東、下城田寺は近隣であるにも関わらず伊自良川で遮られ黒野とは交流も少ない土地柄でしたが、埋もれた歴史文化が豊富。齊藤道三よりも前の時代、船田合戦では黒野にも布陣した記録があり、戦国時代にこゝの文化が漂う舎衛寺。神山悦郎さんのお世話で、舎衛寺管理人の汲田哲朗さん(大野町元野村城主子孫)が舎衛寺の由来、船田合戦舎衛寺の戦い、また地元住民杉本勝美さんが白山神社、影向石(ようこういし)、馬掛行事、昭和時代の生活、また犬飼康雄さん(常磐松老人クラブ長)が鶴山のお話しをお聞きし歴史交流会を行いました。研究会は12名参加。



舎衛寺・船田合戦終焉地の石柱



舎衛寺〔別名:旗墜寺(きだじ)〕で「城田寺」の
地名の由来になった場所
ここの桜に「舎衛国」と書かれた旗が墜ちたと伝える重要な場所



緑色の珍しい桜「御衣黄」



梶重文 木造
「釈迦如来座像」
(平安時代)



白山神社の
ご神体として崇めた
巨石「影向石」



黒野方面を望む絶景

JAぎふ地域支援基金 助成事業

「第5回トウカイタンポポ 種採取・種捲き」

タンポポのこの時期は綿毛を付けた花茎ができて風で飛ぶ状況。トウカイタンポポが多い場所で種子を採取。一部は洞のため池近くの松井直樹さん畑の一部に種撒き。他は土壘の移植区画に綿毛とともに種子をばらまき実施。その後27日にも種捲き。

黒野城と加藤貞泰公研究会
2021年(令和3年)4月19日(月)14:00~16:00
黒野城跡・下鶴飼・古市場・洞



古市場保育園南で採取中



集めた種子



「黒野小学校 博物館見学会」

黒野城と加藤貞泰研究会
2021年(令和3年)4月27日(日)10:00~10:40
黒野小学校

古田靖志校長先生が昨年の夏休み、空き教室に黒野博物館を造られ開設。先生は県博物館での学芸員経験も豊富で、黒野の歴史文化資料や生活道具、動物、石など多数の資料を展示されていました。12名の研究会員にて見学。なつかしい黒野小の写真等、貴重な歴史資料がいっぱいでした。



黒野城の外堀搦手側土塁跡 保存活動 竹藪の整備 & 草刈り

黒野城と加藤貞泰公研究会
2021年(令和3年)5月4日(火)9:00~11:00
超勝寺裏の外堀土塁跡

毎年、春から夏にかけてこの時期は雑草も生え、倒れた竹が多く、9名の有志にて清掃作業を実施する。竹を切り枝を落として方付ける人、竹の切株をチェーンソーで切る人、草刈機で草刈りの人に分かれて作業。



揖斐郡「池田町郷土史の会」一行来訪

黒野城と加藤貞泰公研究会
2021年(令和3年)5月12日(木)9:40~13:00
黒野城跡~城下町・貴久家

「池田町郷土史の会」牧村弘毅会長ほか7名が黒野へ来訪。1名は昨年のDVD発行以来交流がある大野町の加藤彰子さん。研究会は4名で案内。貞泰弟平内の采地からの来訪で、お互いに大変親近感もあり、ゆっくりと城主らの話題で城下を巡回。今回初披露の郷家案内版も説明。皆さんの感想は黒野は歴史溢れる地域で、城を愛する人が守っていることに高い関心と評価を語られました。終了後、予約の貴久家さんでランチ。昼食後、池田の益田靖夫さんが所蔵する郷純造の軸を披露された。



JAぎふ地域支援基金 助成事業 「黒野城跡 大形看板設置準備作業1」

黒野城と加藤貞泰公研究会
2021年(令和3年)5月15日(土)
8:00~12:00 黒野城跡

本年度、「ぎふ農業協同組合の地域支援基金」で実施する、黒野城跡南側土塁上に「黒」「野」「城」「跡」の大形表示設置場所で草刈り作業と1本の樹木切りを実施した。6名の有志にて45°の急斜面は転落防止で命綱を付けて草刈機3台、チェーンソーで実施。無事作業を終えた。その後、設置予定地に幅2m、高さ2.5m、間隔2mの区画にビニールテープで線引き。午後にサインタワーさんと看板固定方法のアンクル材杭打ちテストを行う。



実施前



草刈り・樹木切り後



区画ライン引き後



JAぎふ地域支援基金 助成事業 「黒野城跡 大形看板設置準備作業2」

看板の設置に向けて、土塁固定部に穴位置用ゲージ治具を製作。またアンカー用鉄棒の加工が前日までに完了し、当日は現地の再度草刈りと4枚の看板位置のマーキング、それぞれの穴開け作業(全28カ所)を有志9名で実施した。



河口・玉木位置決めゲージ製作し現地へ



鉄杭用16mm,13mm丸棒切断作業



原寸サイズ(幅1.8m×高さ2.5m)のゲージ



命綱を付けて45° 斜面の草刈り(3台)



原寸ゲージで穴位置に黄色スプレーマーキング



マーキング部の穴掘り作業



45°の斜面での作業はきつかったが予定以上に早く進捗



遠方から望む

JAぎふ地域支援基金 助成事業 「黒野城跡 大形看板設置準備作業3」

黒野城と加藤貞泰公研究会
2021年(令和3年)5月31日(月)
8:00~11:00 黒野城跡

看板の設置に向けて、4枚の看板位置を揃えるため基準ラインに杭を打ち、基礎部に枡形コンクリート枠を設置。ゲージに合わせて穴掘り修正し、配置する。有志10名にて実施。



枡形コンクリート枠(24cm角、高さ15cm)



塩と御神酒で安全祈願



原寸サイズ(幅1.8m×高さ2.5m)ゲージで穴位置修正



命綱を付けて作業



穴掘りの修正



根を切り石を除去し枡形コンクリート枠埋込



45° 斜面での作業はきつい



枡形コンクリート枠埋込



コンクリート枠埋込完成

JAぎふ地域支援基金 助成事業 「黒野城跡 大形看板設置準備作業4」

看板の設置下を整地し、防草シート仮貼付け。有志10名にて実施。

黒野城と加藤貞泰公研究会
2021年(令和3年)6月2日(水)
8:00~11:30 黒野城跡



防草シート2m巾 x 20m
6~7年用
比較的耐用年数が高いもの
を選択



根などの凹凸があり、押さえ釘も
効きにくい



JAぎふ地域支援基金 助成事業 「黒野城跡 大形看板設置準備作業5」

黒野城と加藤貞泰公研究会
2021年(令和3年)6月9日(水)
8:00~3:00 黒野城跡

今年度最高気温31° となった中、いよいよ看板本体の取付。サインタワーから搬入の看板4枚や鉄筋、セメント、工具類で準備万端。会員有志9名とサインタワー2名にて作業。まずは防草シート浮き防止で樹脂製抜け止めペグ26本(玉木和廣さん購入提供)を討込み。看板4枚を置き、基準ラインに合わせるも合わず、数カ所のコンクリートブロック位置や穴深さを修正作業。その後、長さ1mの鉄筋棒を一カ所に2本斜めに討込み抜け止め工事。そしてコンクリートに混ぜ合わせ充填。45° の斜面作業は不安定で厳しい。中山浩子さんからは飲物提供で感謝。岐阜市役所文化財保護課1名、公園課2名の施工確認もあり。防草シート下側長さ修正。4日後のお披露目に向けてブルーシートに紐を取付。研究会では、いままで経験の無い屋外作業でした。



JAぎふ地域支援基金 助成事業 「黒野城跡」大形看板設置 お披露目

黒野城と加藤貞泰公研究会
2021年(令和3年)6月13日(日)
10:00~11:00 黒野城跡

コロナまん延防止期間中でもあり、JAぎふをはじめ黒野地域の関係者や招待者10名、研究会22名、市民数名の参加にて、お披露目を開催。看板は、市公園課、文化財保護課の認可を得て、ぎふ農業協同組合の「JAぎふ地域活動支援基金」にて製作。看板の基礎工事は研究会員約10名にて5回の作業。看板本体製作はに多大な協力を戴いたサインタワー河合幸男社長に感謝状贈呈。

4枚の看板は招待者にて順に除幕し、念願の看板を市民に公開することが出来ました。

また合わせて同基金にて「蛇の目紋 黒野城 幟」と「黒野城」リーフレット第3版の発行も紹介しました。



JAぎふ地域支援基金 助成事業

CCNのエリアトピックス
除幕式の模様がTVニュース
で放送されました。



岐阜新聞 2021年(令和3年)6月15日 火曜日

15 県内総合

第3種郵便物認可

支

岐阜市黒野
黒野城跡の土塁に設置された大看板の設置を待つ関係者



「黒野城跡」ここにあり

岐阜市の市民団体「黒野城と加藤貞泰公研究会」は13日、同市黒野の黒野城跡の南側土塁に「黒野城跡」の大看板を設置し、お披露目した。河口耕三会長(73)は「岐阜城、加納城に続く第三の岐阜のお城として、多くの人に来てほしい」と話している。

同会は2010年6月に発足。住民ら35人が所属し、黒野城や一代限りの城主加藤貞泰(1580~1623年)を研究し、後世に引き継ごうとPRに取り組んでいる。

岐阜市の市民団体 土塁に大看板設置

り組んでいる。

看板は、一文字が縦2.5m、横2m。設置には、地域活性化に取り組む団体を支援するJAぎふ地域活動支援基金「みのっ太基金」を活用した。お披露目式では関係者ら約40人が完成を祝った。

同会顧問で岐阜大地域科学部の富樫幸一教授(地理学)は「土塁と周囲の堀、外堀の水路が、昔の城下町の絵図と変わらずに残っているのは貴重」と話した。(武藤直子)

中日新聞

17 岐阜・近郊総合 2021年(令和3年)6月15日(火曜日)

「黒野城跡」大型の看板設置

岐阜 歴史研究の市民団体



看板をお披露目する関係者ら＝岐阜市黒野で

岐阜市黒野の黒野城跡公園に、「黒野城跡」と書かれた大型の看板が設置された。看板一つの大さは縦二メートル、横二・五メートルで、公園を囲う土塁の外側に一文字ずつ並べた。黒野地区の歴史を研究する市民団体「黒野

城と加藤貞泰公研究会」が、城の存在を広く知ってもらうようと、地域活動を支援するJAぎふの基金を活用して実施した。除幕式が13日にあり、研究会の河口耕三会長(73)は「岐阜城、加納城に続く市内で三番目の大きさの城

跡としてPRをしていきたい」とあいさつした。黒野城は安土桃山時代に加藤貞泰が築城。貞泰が江戸初期にかけ十六年、城主を務めた。研究会は二〇一〇年、地域の歴史を知ってもらうようと住民らで発足し、城跡を紹介する案内板や紙芝居を作るなどの活動に取り組んでいる。(形田悦央)

岐阜などの作家5人
手作り雑貨展示販売
開で17日まで

岐阜市や大垣市の作家5人が制作した手作り雑貨を並べる展示販売会が、関市小瀬のカフェ・アタチで開かれる。十七日まで。バッグやアクセサリ、菓草染めの洋服など二百一三百点が並ぶ。菓草染めは柿渋や季節の草花で染め上

市民団体が大型看板を設置 黒野城跡公園

岐阜市黒野の黒野城跡公園に「黒野城跡」と書かれた大型看板が設置され、6月13日、関係者による除幕式があった。黒野城は安土桃山時代に加藤貞泰が築城。貞泰が江戸初期に16年、城主を務めた。地域の市民団体「黒野城と加藤貞泰公研究会」が、城跡をアピールし、城について広く知ってもらうと、看板の設置を計画。JAぎふの地域活動支援基金を活用して看板を制作し、設置の基礎工事等は研究会のメンバーが交代で行った。公園を囲う土塁の外側に、縦2m、横2.5mの看板が1文字ずつ4枚並ぶ。研究会の河口耕三会長は、「公園ではウカイタンポポの移植活動もあり、来年の春には、トウカイタンポポの城としても知られるとうれしい」と話した。



黒野城跡環境整備2「蛇の目紋 黒野城」幟 新調

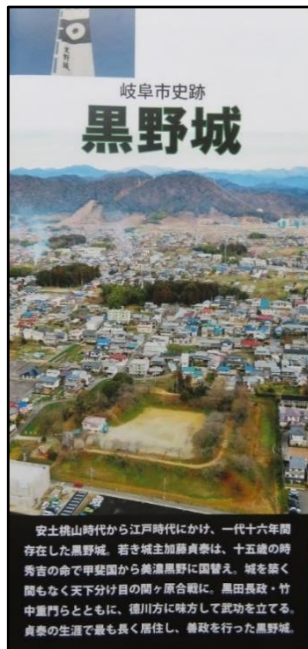
「蛇の目紋 黒野城」の幟は、布製で更新にて50枚新調。費用は「JAぎふ地域活動支援基金」の助成を受けて製作。製作は吉田旗店。黒野城跡には13本設置。



JAぎふ地域支援基金 助成事業 黒野城跡跡環境整備4 「黒野城」リーフレット第3版発行

黒野城と加藤貞泰公研究会
2021年(令和3年)6月13日(日)

「黒野城」リーフレットは第1版が2012年発行、第2版が2014年発行に続き、第3版を5000部発行。初めて両面フルカラーで最新の情報を満載。黒野地域の歴史文化旧跡名・場所も表示。
発行は「JAぎふ地域活動支援基金」にて印刷。城跡や黒野会館、市文化財保護課、市民活動交流センター、各地の図書館などに配布中。

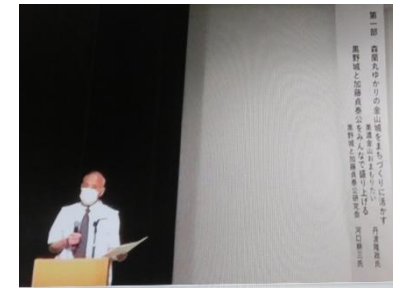


発行「黒野城と加藤貞泰公研究会」
ホームページ・フェイスブック
後援/黒野地区自治会連合会
ぎふ農業協同組合
(「地域活動支援基金」の支援を受け印刷)
印刷/ヨツハシ株式会社
第3版 2021.06 第2版 2014.11 第1版 2012.08
QRコード
homepage facebook

「黒野城と加藤貞泰公 みんなで盛り上げる」

黒野城と加藤貞泰公研究会
2021年(令和3年)7月22日(木)
ぎふメディアコスモスみんなのホール

岐阜市まちづくりサポートセンター主催による「まちサポトーク2021」にて「城跡を活かしたまちづくり」の講演会に2団体の活動紹介とOKB中村氏による「城跡を活用した地域作りを考える」のお話が行われた。研究会から「黒野城と加藤貞泰こうをみんなで盛り上げよう」のテーマで河口会長がプロジェクターで研究会の概要、黒野城と城主の歴史、まちづくり活動の紹介を35分の講演した。参加者は85名。黒野から自治会連合会役員などが参加。



司会進行の神山悦朗さん



まちサポトーク2021夏 城跡を活かしたまちづくり活動

令和3年7月22日(木・祝)
午後1時から3時30分まで

ぎふメディアコスモス
みんなのホール

岐阜市黒野城

第1部 事例発表その2
・黒野城と加藤貞泰公をみんなで盛り上げる
・黒野城と加藤貞泰公研究会 河口耕三氏

可児市金山城

第1部 事例発表その1
・森丸丸ゆかりの金山城をまちづくりに活かす
・美濃金山おもちゃの里 丹波隆政氏

黒野城と加藤貞泰公 みんなで盛り上げる

令和3年7月22日(木)
まちサポトーク2021夏
黒野城と加藤貞泰公研究会
河口 耕三

- ### プログラム
1. 研究会の概要
 2. 黒野城・城主の歴史
 3. まちづくり活動紹介

黒野城と加藤貞泰公研究会

設立 2010年(平成22年)6月
会員 37名

目的 黒野城及び城下町の歴史と、城主加藤貞泰公の功績を研究し、その成果を地域住民に広報し、郷土への誇りを高め、地域の未来づくりに寄与することを目的とする。

- ・発足1年後、「岐阜市市民活動支援事業」に応募・採択
- ・同上3年間継続
- ・地域の事業者の寄付・自治会連合会・まちづくり協議会助成
- ・本年度「JAぎふ地域活動支援基金」
- ・本年度「岐阜市市民活動支援事業拡充事業」応募・採択

本年度今後の活動予定

- ☆ 郷土の偉人の紹介・普及活動
書籍「郷純造・誠之助父子資料集」の発行
- ☆ 紙芝居「耐殿壇」制作
- ☆ 「タンポポ城」トークイベント開催

第2部 講演会 午後2時15分から
演題 城跡を活用した地域づくりを考える
講師 OKB総研主任研究員 中村藍子氏
研究 中部圏の商業集積、観光開発等の分析、交通政策

全国的自治体では、さまざまな形で地域づくりに取り組んでいるが、どのような場合であっても「人」の力は欠かせない。さらに地域全体の人口が減少する中では、地域の活力維持を支える「熱量を持った人」を見つけ、増やせるかがカギになってくる。
自治体行政には、地域の眠れる人材を発掘する視点をもち、改めて住民と向かい合う必要性が高まっていると言えるだろう。

定員 100名(一般)
※新型コロナウイルス感染防止のために参加者数を制限します。
※参加希望者が多数の場合には抽選となります。
ご理解ください。

参加方法
郵便はがきあるいはeメールで住所、氏名、電話番号を記入して申し込みしてください。
葉書送付先 〒500-8076 岐阜市司町40-5
eメール gifushi_machisapo@yahoo.co.jp

申込期限 令和3年7月5日(月) 7月10日までに参加可否を連絡します。

主催 岐阜市まちづくりサポートセンター 〒500-8076 岐阜市司町40-5
共催 岐阜市市民活動交流センター 電話 050-264-0011(呼び出し)



黒野城

安土桃山時代末～江戸時代初期
427年前 16年間 411年前
文禄3年(1594)～慶長15年(1610)

明治・大正・昭和初期の黒野出身の偉人 書籍「郷純造・誠之助父子資料集」の発行

編纂 国土交通省第一号大蔵業団に
大蔵省への費用全額無
明治新政府の初代大蔵大臣 清原一季
清原一季の肖像
清原一季の肖像

令和3年度 一助な方の思い出をたどる
岐阜市市民活動支援事業 採択事業

第3種郵便物認可

岐



郷純造、誠之助父子を紹介する資料集「岐阜市町民みんなの誇り」メディアコンテント

美濃国黒野村(現岐阜市黒野)出身の初代大蔵省次官郷純造と、次男で実業家の誠之助を紹介する資料集が完成した。地元の歴史研究会が近代日本経済の父と称される渋沢栄一ゆかりの親子を伝えるために作った。市内の図書館や小中学校に配布する。(稲葉亮)

郷親子(岐阜出身)の業績知って

初代大蔵省次官と実業家の次男

渋沢栄一 地元研究会が資料集発刊

同市黒野の有志でつくる「黒野城と加藤貞泰公研究会」が、渋沢栄一を主人公とするNHK大河ドラマ「青天を衝け」が放映されていることから、郷親子の業績を知ってもらう好機と考え、資料を集めた。純造はバリ万博から帰った渋沢の大蔵省参用を推薦したほか、全国大名藩の「藩債処分」に尽力した。渋沢の親儀委員長を務めた誠之助は日本商工会議所会頭などを歴任し、渋沢を継ぐ日本経済界のリーダーとなった。

資料集はA4判で132ページあり、首相を2度務めた大隈重信が純造を評価する談話や、渋沢が誠之助に宛てた遺言などが掲載された。幕臣時代の純造が江戸城無血開城に寄与したエピソードも紹介している。

抽選で贈呈する。応募先は〒501-1114 岐阜市今川464の3、河口耕三会長へ往復はがきを郵送64。

中日新聞 2021年(令和3年)8月20日(金曜日)

星

第3種郵便物認可



資料集をPRする河口さん(中)ら。岐阜市町のきこメディアコンテント

郷純造、誠之助父子 功績知って

岐阜の市民団体資料集作る

岐阜市黒野地区の歴史を研究する市民団体「黒野城と加藤貞泰公研究会」が、市出身で初代大蔵次官を務めた郷純造(一八二五―一九一〇年)と、次男で実業家の誠之助(一八六五―一九四二年)の功績を伝える冊子「郷純造・誠之助父子資料集」を作った。

現在の岐阜市黒野の農家に生まれた純造は、江戸幕府の幕臣として活躍。明治政府では大蔵官僚として次官も務め、NHK大河ドラマ「青天を衝け」の主人公で実業家の渋沢栄一を政府に登用するよう推薦した。



誠之助は、渋沢の遺言に財界の後を託せる人物として登場する実業家。東京株式取引所理事長や日本商工会議所会頭を歴任した。資料集は百三十一ページにわたり、二人の功績や逸話、交友関係が分かりやすくまとめられている。引用した公的文献や新聞記事は八十九点に及び、写真や図表が大きく使われている。製作期間は七月。研究会の河口耕三会長(右)は「たぐさんの資料を得るため、文献や新聞記事だけでなく、インターネットからも情報を集めた。掲載に当たり、著作権の許諾には特

(酒井貴之)

に苦労した」と話す。郷父子が生きた時代は、多くの武士や政治関係者が名を残した一方、経済界の名名度はおまり高くない。「経済で活躍した有名人がいる」と、さらに岐阜出身であることを広く伝え、二人の知名度が上がればと期待している。

資料集は市内の図書館や公民館、一部の小中学校に寄贈するほか、希望者に贈呈する。抽選五十八、二十日(消印有効)までに、往復はがきに「郷純造・誠之助父子資料集希望」と書き、住所、氏名、電話番号を添えて〒501-1114 岐阜市今川四六四の三、河口会長方へ、(河口会長)090(1786)65664

書籍「郷純造・誠之助父子資料集」の配布

黒野城と加藤貞泰公研究会
2021年(令和3年)8月29日(日)
9:00~12:00 黒野城跡公園

8月14日付岐阜新聞と8月20日付中日新聞に掲載された書籍「郷純造・誠之助父子資料集」の発行記事は、希望者に抽選で50名贈呈の案内により、応募が市内外から往復ハガキで75名の応募がありました。郵送希望の17名を除いた57名が受取に黒野城跡へ来場。コロナ感染緊急事態宣言中で、残暑厳しく炎天下のなか、ほぼ全員が来訪。その後も新聞を見て約10名から希望がありました。

配布封筒には、あいさつ文、寄付者リスト、新聞記事2、会報とリーフレット第3版。また2019年9月に発行の「あゝ黒野城下町」DVDも一緒にプレゼント。



JAぎふ地域支援基金 助成事業 「施肥作業－第6回作業」

黒野城跡環境整備3

黒野城と加藤貞泰公研究会
2021年(令和3年)9月5日
黒野城跡

土塁北側重点地区の雑草刈り後、施肥作業を実施。
施肥は、JA土力おかげ40L×10袋、苦土石灰20kg×4袋



2021.10.03 NHK大河ドラマ「青天を衝け」 郷純造登場

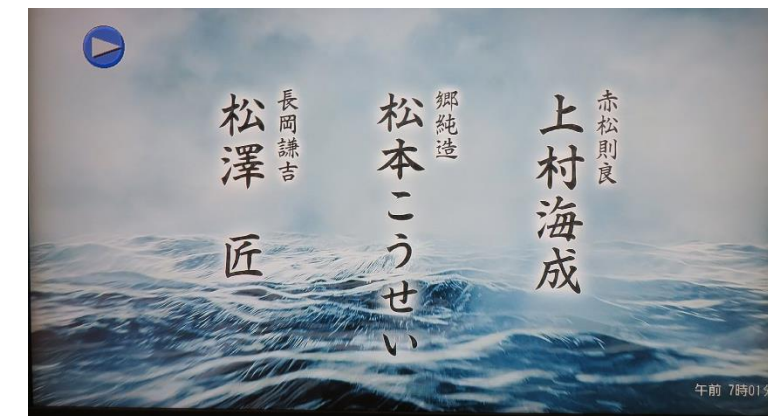
10月3日に放映のNHK大河ドラマ「青天を衝け」に待望の郷純造登場。出演者表示前の映像の中で明治新政府大蔵省で新たな改正掛の職場で、洪沢栄一に書類で説明している郷純造（俳優松本こうせい）が数秒間登場。画像にテロップで氏名が出なかったのが残念でしたが、和服姿の家紋に郷家の「左三巴」で判明。純造の歳や風貌が時代考証にマッチしていました。



郷純造 洪沢栄一



郷純造



洪沢栄一

郷純造



郷家家紋「左三巴」

JAぎふ地域支援基金 助成事業 黒野城跡環境整備3 「タンポポ 増殖作戦 種団子作成 - 第7回、8回、9回作業」

黒野城と加藤貞泰公研究会
2021年(令和3年)11月6日、19日、27日
黒野城跡

増殖作戦には、移植、種捲き、施肥を実施したが、以下の方法も試行した。

1. 種団子作成

綿毛のついた種を播いても、風で飛ばされたり、雨で流されたりする。会員より種団子方式の提案があり実施した。

- ・11/6 東下の町の花壇づくりに合わせ、種団子50個をまく。(子供広場を中心に)
- ・11/19 看板予定地(南側土塁登り口)に約100個。(一部プランターに)
- ・11/27 草刈り後、土が露出していたので約200個。(南側土塁登り口周辺に)

最初は大きな団子にしたが、小ぶりなものにした。種を団子の中心にくるようにした。

2. 育苗

- ・4/19 松井農園の一面に採取したばかりの種を播いた。
- ・種を保管し、秋よりティッシュペーパーに水を含ませ発芽を待ったが発芽せずに終わった。



信田朝次さん手作り種団子

WEB記事より 種団子の作り方

ガーデニング・園芸/ガーデニングのテクニック

種団子で、種まきを楽しいイベントにしよう！

「種だんご」って都存知ですか？ ちょっと難しそう……何となく敷居が高い、そんな種まきのイメージも、種だんごが楽しいイベントに

執筆者： 山田 潤子
ガーデニングガイド

<目次>

- ・種だんごって、どんなもの？
- ・ここが楽しい！種だんご
- ・種だんごの材料
- ・種だんごの作り方
- ・家で楽しむには

種だんごって、どんなもの？

字面から何となくお団子状のものかなあという想像はつくかもしれませんが、「種だんご」という言葉を初めて目にされる方も多いことでしょう。

この種だんごは、以前から自然農法で使われてきた手法である「粘土団子」を、もっと簡単に手軽に楽しめるようにと試作を重ねて考えられたものです。



これが種だんご！

従来の種まきというのは、地道で、地味な作業でした。庭に直まきであるとか、トレイにバラまきならまだしも、たくさんの種を点まきしたりすじまきしたり……というのは、肩のこる作業です。

しかし種だんごは、泥遊びの延長のように濡った土をお団子状に丸めて作ります。ですから、種まきが「作業」ではなく、小さな子から高齢の方まで若者男女問わず楽しくできる「遊び」になるのです。

もう一つの魅力は、その「まき方」にあります。通常であれば、ちゃんと発芽するように神経を使って種をまくわけですが、種だんごはポンポンと放り投げてまくのです！

みんなで集まってワイワイと種だんごを作り、キャーキャー言いながら種だんごを放り投げ……種まきで立派に楽しいイベントの成立です！

種だんごの材料

2021/9/4 種団子で、種まきを楽しいイベントにしよう！ [ガーデニング] 黒野城跡(のびのびひろ)プロジェクト

- ・ クト土
- ・ 荒木田土
- ・ 水
- ・ 緩効性肥料 (マグアンプ、マイガーデンなど)
- ・ 歌種類の種 (まきどきが同時期のもの)
- ・ 使い捨て手袋 (薄手のポリエチレン、ビニール、ゴム手袋など)
- ・ あれば珪酸塩白土 (ソフトシリカ ハイフレッシュ)

種だんごの作り方

まずは、団子の元となる土を混ぜましょう！ 用意したクト土と荒木田土を、7:3の割合いでよく混ぜます。

クト土は、粘土質で重い黒い土で、苔玉作りや、「光る泥だんご」にも使われます。荒木田土の方は赤土を粘土質にしたような土で、固い塊が混じっていることがあります。事前に袋のままか、破けないうようにビニール袋などを重ねて、上から木槌などを使って塊を砕いておく混ぜやすくなります。混ぜあわせた土に水を加え、耳たぶ程度の硬さになるように練り混ぜます。

それを一旦、直径3センチほどの団子になるよう、ザツと小分けにします。これに緩効性肥料をひとつみか加入して、お団子に丸めます。このときあまり大きなお団子にしまうと、発芽が難しいようなので注意しましょう。

できあがったお団子に、まきたい種をまぶしつけます。発芽時は、コスモス、シニア、ヤグルマギク、サボナリアなどのミックスシードを使用しました。ここでも種をつけすぎると一箇所からワッと芽が出て大変なことになるので、つけすぎ注意！です。

種をつけたら、土に馴染むようさらにコロコロ丸めましょう。なお、ヒマワリやワウセンカズラといった大粒の種は、団子の中に埋

芽・発芽を促進する珪酸塩白土 (ハイフレッシュ) をまぶしていました。無ければ省略しても構いません。

できあがった種だんご、お菓子のようにも見えてしましますね。ハイフレッシュは食品添加物にも使われる安全なものなのですが、小さいお子さんが誤って口にしないよう気配りは怠らないようにしましょう。

さあ、後はみんな楽しく種だんごまきです！ なお、まいた種だんごは軽く踏んでおくことと地面に圧着するので、どこかに転がってしまおうということもなくなります。

家で楽しむには

イベント性のある種まきのためには、広い場所が必要となりますが、もちろん家庭でも問題なく楽しめます。庭に放り投げてもいいですし、種まきたい場所に置いてOK。この時も、種だんごを子よいと踏んで、圧着させておきましょう。

また、鉢植えで楽しむこともできます。その場合は、鉢土に種だんご

https://allabout.co.jp/gm/gc/422384/

黒野白寿会連合会 福祉大会で講演

☆散策しながら郷土の地理、歴史を学ぼう

☆NHK大河ドラマ「青天を衝け」に登場渋沢栄一と関係した 黒野生まれの偉人 郷純造と誠之助親子はどんな人？

令和3年12月17日(金)

黒野白寿会連合会「研修福祉大会」

散策をしながら郷土の地理、歴史を学ぼう!!

☆ 黒野の遺跡・史跡

☆ NHK大河ドラマ「青天を衝け」
に登場渋沢栄一と関係した
黒野生まれの偉人
郷純造と誠之助親子どんな人？

黒野城と加藤貞泰公研究会
会長 河口 耕三

プログラム 一部 黒野の遺跡・史跡

- ・黒野の歴史探訪
- ・5000年前の縄文遺跡
- ・土器出土・轡飼の里
- ・1300年前の説話「小川市跡とカ女の力競べ」
- ・今川八幡神社のスギ
- ・芭蕉・寸木句碑たずね
- ・黒野で初国登録有形文化財
- ・於母ヶ池
- ・黒野城跡
- ・「耐殿堤」紙芝居完成
- ・黒野城に映くタンポポの物語

二部 郷純造・誠之助どんな人？

・経緯



郷純造



(年齢差15才) 渋沢栄一



美濃国方県黒野村 豪農(長百姓)三男に生まれる
黒野で漢学、剣術を学ぶ
笠松代官を夢見る
初め江戸大垣戸田藩若党の草履取り
旗本牧志摩守に仕え長崎奉行所
大阪町奉行所の家老
江戸で幕臣
江戸城守備の番台、鐵兵隊
(江戸城無血開城に参与)
明治新政府に出仕し官俸
民部省会計局(大蔵省)

武蔵国樺沢郡血洗島村(埼玉県深谷市)
名主の豪農生まれる
漢学、剣術を学び江戸に出る
尊皇攘夷思想 討幕運動
京で一柄慶喜(後の徳川慶喜)に仕え幕臣に
パリ万博に江戸幕府の使節
静岡藩で高法院所つくる
明治新政府民部省租税係(大蔵省)
(民部省租税に改正掛つくる)
実業家に転身(第一国立銀行つくる)

12月17日、黒野校区の白寿会連合会の役員対象の福祉大会にて、中尾光子会長より表記テーマの講演依頼があり、関連資料を配付し、河口会長がパワーポイントにて講演をおこなった。最初にDVD「あゝ黒野城下町」の映像を紹介し、1部で黒野の歴史史跡を紹介。2部で、春に設置した郷純造・誠之助の生誕地案内板と、夏に発行した書籍「郷純造・誠之助父子資料集」を基に二人の生い立ちや活躍を紹介した。最後に2日前の14日に放送されたNHK岐阜卓タイムスリッパ岐阜「渋沢栄一の才能をいち早く見抜き抜擢！郷純造」を教育用として紹介した。殆ど知られていない二人の功績を周知することが出来ました。



ゆるっとキャラ 楽しみながら行く ファンタジックな時間旅行

タイムスリッパ岐阜

毎月 第2火曜日
来るつど! 岐阜(総合) 午後6時30分~7時) 内で放送予定

子も子もタイムスリッパってなに?

ふしぎなピンクのスリッパで時空を旅する 未来人(?)とLet's時間旅行。身近な場所の意外な歴史が見えてきます!

今回のテーマは...

渋沢栄一の才能をいち早く見抜き抜擢! 郷純造

放送中の大河ドラマ「青天を衝け」に登場! 大蔵省の初代次官郷純造はなんと岐阜市黒野出身。明治新政府を構築させた、その生涯に迫ります!!

12月14日(火) 18時30分~[来るつど! ぎふ]で、放送予定

※放送後には岐阜県HPで2か月間動画を公開します

明治2年8月新政府 民部大蔵省人事構成

主要幹部は大蔵や官家、幕府を離れた藩長土閥の出身で大半を占める

卿(きょう)(大蔵)	伊達宗城(むねなり)
大輔(たいすけ)(大蔵)	大隈重信
少輔(しょうすけ)	伊藤博文
大丞(たいじょう)	井上馨(かおる)
少丞(しょうじょう)	郷純造

同年12月、少丞の郷純造が大蔵省租税(そざいのかみ)のとき、渋沢栄一、前島密などを招聘。ここで渋沢栄一は雑務に追われ成果なく業を煮やし、事務の改選を計り改正掛(かかり)を設置。

研究会第5作目 紙芝居「尉殿堤」プレス発表

名知勲幹事長が数年間プランを練って作成した「尉殿堤」の紙芝居絵とシナリオが研究会の紙芝居部会(部会長河合正幸ほか6名)にて、シナリオを校正・編集し、紙芝居を制作し、発表練習を経て、初めて外部に公開した。

紙芝居右の「尉殿堤」旗は、吉田旗店吉田稔会長のご厚意で2枚製作して頂きました。プレス発表には、新聞社3社、CCNテレビが取材。

あいさつと名知さんの説明後、3名のスタッフにより紙芝居を上演。その後、尉殿堤の河川の変遷や記念碑、史跡についてパネルで説明。

今後、貞泰公の業績を市民に普及する活動をしていきたいと伝えました。



「尉殿堤」伝える紙芝居

江戸初期、黒野藩主の加藤貞泰築造

美濃国の黒野藩主加藤貞泰(1580〜1623年)を顕彰する郷土史愛好家団体「黒野城と加藤貞泰公研究会」(岐阜市)が、貞泰が当時の長良川に築いた堤防「尉殿堤」を伝える紙芝居を作った。イラストやストーリーは会員の名知勲さん(81)＝同市山吹町＝が担当。江戸時代初期、洪水に悩む民衆を救った貞泰の功績を臨場感たっぷりに描いた。新型コロナウイルスが収束し、地域住民らに披露する機会を心待ちにしている。

(稲葉亮)

研究会によると、当時の長良川は3本の川筋に分かれており、雨期になると常に洪水に悩まされていた。

岐阜市の研究会 ドラマ仕立てに描く



「尉殿堤」を伝える紙芝居の完成を喜ぶ名知勲さん(右)と河口耕三 会長＝岐阜市下鞆飼の黒野会館

1608(慶長13)年、貞泰はこのうちの一つである古川の北側に堤を築いた。民衆は感謝を込め、貞泰の官位「左衛門尉」にちなんで「尉殿堤」と呼んだという。

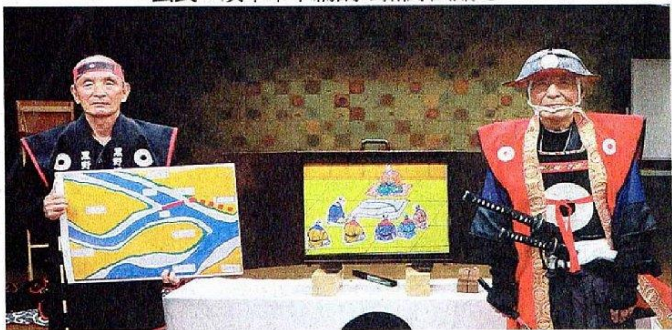
名知さんは「寝ても覚めても貞泰のことばかり考えている」と語るほど、地元の名君の功績を伝える思いが強く、2年以上かけて23枚の紙芝居を完成させた。元々歴史好きだった名知さんは40代の頃、関ヶ原合戦関連の文献を調べ、うちに貞泰を知り、12年前の研究会発足当初からのメンバーとしてPRに尽力する。

紙芝居はクレヨンで描かれ、大雨による洪水で苦しむ民衆や、治水工事の計画を練る貞泰を迫力あるタッチで表現した。語り部や貞泰のせりふは歴史事実に基づいて名知さんがドラマ仕立てにアレンジを加えた。

研究会は新型コロナウイルス感染拡大が落ち着いてから、地元の小中学校などで発表する機会を持つことを考えている。河口耕三会長(73)は「合戦だけでなく領民を守ることに努めた名君をアピールしたい」と話した。

2022年(令和4年)1月30日(日曜日) 岐阜新聞

紙芝居を披露する名知さん(右)と河口会長＝岐阜市下鞆飼の黒野会館で



加藤貞泰 水防の功績知って

岐阜の研究会が紙芝居作成

江戸時代初期の黒野城主、加藤貞泰(一五八〇〜一六二三年)の功績を伝えようと活動している岐阜市の市民グループ「黒野城と加藤貞泰公研究会」が、貞泰が築き、市民を水害から守った堤防を分かりやすく紹介する紙芝居「尉殿堤」を作成した。二十九日に同市下鞆飼の黒野会館で発表会を開いた。

貞泰は慶長時代に、現在の岐阜市を流れていた長良川の分流と、安八町の揖斐川沿いに堤を築いた。領民を水害から守った堤防は、貞泰の官名「左衛門尉」にちなんで「尉殿堤」と名付けられた。

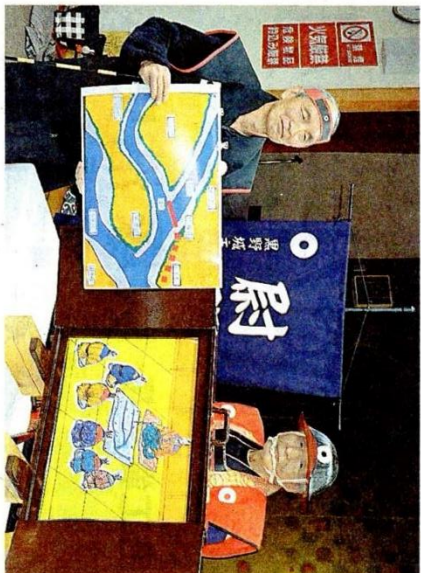
二十五日に及ぶ紙芝居は、会員の名知勲さん(八十一)で構成する制作部会が二年余りかけて作った。堤防の建設に際して領民をまとめ上げたことなどを解説している。

来月五、六日に岐阜市司町のぎふメディアアコスモスで開催予定だったイベントで披露するつもりが、コロナ禍で中止となった。会長の河口耕三さん(七三)は「今後は地元の小学校や地域の人に発表できれば」と話した。

(酒井貴之)

黒野城主の功績紙芝居に

加藤貞泰の治水岐阜の「尉殿堤」



紙芝居「尉殿堤」を披露する研究会のメンバー

岐 阜

長良川に築いた堤の物語 地元有志が4年近くかけ

岐阜市北西部にあった黒野城の城主、加藤貞泰（1580～1623）の偉業を紹介する紙芝居「尉殿堤」が完成した。地元有志が完成した。地元有志でつくる「黒野城と加藤貞泰公研究会（河口耕三会跡に指定されたを機に、貞泰は豊臣秀吉の家臣だったが光泰の子。1594年に甲府から黒野城に移った。関原の合戦では東軍につき勝利に貢献して鳥取・米子に移ったとされている。クワコで場面を丁寧に描き、台本を書き上げた名知さんは「自画自賛主時代、雨期になると長良川の洪水に悩まされていた領民たちを救うため、堤を築いた功績を紹介する物

語。堤は貞泰の官名「左衛門尉」にちなんで「尉殿堤」と名付られた。洪水の被害に遭ってきた周辺の13村の領民が貞泰の呼びかけに応じて力を合わせ、瞬間に築きあげたことから「一夜堤」とも呼ばれたといふ。

堤が2018年、市の史跡に指定されたのを機に、研究会のメンバー7人が4年近くかけて作り上げた。23枚の絵と台本を担当したのは名知さん(81)。

寝ても覚めても貞泰のことを考えてしまふほど尊敬している。クワコで場面を丁寧に描き、台本を書き上げた名知さんは「自画自賛主時代、雨期になると長良川の洪水に悩まされていた領民たちを救うため、堤を築いた功績を紹介する物

1月31日 CCNTVニュースエリアトピックスより



黒野城と加藤貞泰公研究会が紙芝居制作 岐阜市・1月29日(土)



で上演会を開く予定だった業を後世に語の継いでいたい」と話す。今後は地の小学校や地域の催しなどで紙芝居を上演していく。

領民のために力を注いだ偉

いふ。

(松永佳伸)



「黒野城に咲くタンポポの物語」案内板原稿



黒野城跡に咲くニホンタンポポ

黒野に咲くタンポポの見分け方



ニホンタンポポ(在来種) セイヨウタンポポ(外来種)
総苞外片が外側にそり返る

◎ 黒野城に咲くタンポポの物語

黒野城跡の土壘には、黄色いタンポポが3月～6月頃に咲き乱れます。トウカイタンポポなどの在来種のニホンタンポポです。このトウカイタンポポと同種のタンポポが、遠く離れた中国、四国地方でも自生しており、特に鳥取県米子市や愛媛県大洲市では、城を中心とした市街地に花を咲かせています。これは黒野城主加藤貞泰公が、徳川幕府の命により米子城、大洲城へと国替えになったとき、持ち込まれたものである可能性があります。

「この謎、あなたは どうしてだと思いませんか?」「みんな で考えてみましょう。」

「平成24年(2012年)5月23日付朝日新聞 全国版夕刊」に「タンポポ 殿と国替え? 加藤貞泰 岐阜→鳥取→愛媛 分布、足取りと一致」の見出しで大きく紹介され話題となりました。



加藤貞泰公 大洲豊源院殿

加藤貞泰公の国替えの足取り



|| タンポポの話 ||

タンポポはキク科タンポポ属の小型の多年草。世界に400種以上があり、日本では約20種が分布しています。黒野城跡に咲くタンポポは、在来種のニホンタンポポですが、黒野には外来種のセイヨウタンポポも咲いています。古来、東洋ではタンポポの根は、健胃、解熱、強壮など薬草として利用されてきました。一方、ヨーロッパ原産のセイヨウタンポポは、根をハーブティー(タンポポコーヒー)に、葉をサラダに利用しており、日本には食用として明治の初期に持ち込まれ、全国に広まり、在来種と混ざりあったタンポポも増えています。

岐阜薬科大学
薬草園園長



設置日 令和4年(2022年)2月吉日
設置者 黒野城と加藤貞泰公研究会
協力 タンポポ調査・西日本実行委員会
協賛 ぎふ農業協同組合
(地域活動支援基金の支援を受け製作)

1100



75角 ステンレス鋼管


黒野城タンポポ案内板 原稿完成 サイズ 1/4

JAぎふ地域支援基金 助成事業 黒野城跡環境整備3 「黒野城に咲くタンポポの物語」案内板設置

黒野城に咲くニホンタンポポの由来などを表示した案内板を製作し、黒野城跡に設置しました。
タンポポの由来などを表示するために、「タンポポ調査・西日本実行委員会」の木村進事務局長（公益社団法人大阪自然環境保全協会）、大阪市立大学伊藤明教授（雑種タンポポの解析）、タンポポ調査・岐阜実行委員会岐阜県代表の藤田敦子氏のご協力及び岐阜薬科大学 薬草園 園長の酒井英二教授の寄稿を頂きました。設置には、岐阜市文化財保護課と公園課の認可にて設置できました。支柱土台工事作業延べ人数26名。設置により、史跡見学者に役立つ案内板になると信じております。今後、ニホンタンポポの増殖活動と共に、タンポポ城になることを期待します。

黒野城と加藤貞泰公研究会

2022年(令和4年)2月1日(火)、2日(水)、5日(金)
黒野城跡 南側土塁登り口左側
1日: 8時~15時 穴掘り、支柱立て
2日: 9時~11時 コンクリート充填、13時~15時 立会
5日: 9時~10時30分 埋め戻し・仕上げ

	設置日	令和4年(2022年)2月吉日
	設置者	黒野城と加藤貞泰公研究会
	協力	タンポポ調査・西日本実行委員会
	協賛	ぎふ農業協同組合 (地域活動支援基金の支援を受け製作)

《設置工事状況》



工事前設置場所



案内板支柱立て



コンクリート充填途中



ショベルカー穴掘り



コンクリート殻充填



コンクリート充填完了



コンクリート木枠 有効500×500×H600



コンクリートミキサーと充填



コンクリート型枠外し

《設置後状況》



完成状況 正面



完成状況 斜視



完成状況 裏面

黒野城のタンポポの物語を伝える看板＝岐阜市黒野、黒野城跡公園



ポポタンと黒野城

看板に物語を

設置が団体家愛好元地

岐阜市黒野の郷土史愛好家団体「黒野城と加藤貞泰」が、同所の黒野

周辺には、今もトウモロコシや大洲城(愛媛県)の先だつた米子城跡(鳥取)が自生する。貞泰の国替どの在来種「ニホンタンポポ」にはトウモロコシな研究会によると、黒野城

藩主・貞泰の国替え先にも自生

城跡公園に、黒野城に咲くトウモロコシの歴史を紹介する看板を設置した。江戸初期に美濃国黒野藩主だった加藤貞泰(1580〜1623年)の国替えに伴い、米子藩や大洲藩に持ち込まれたという説がある。夢ある物語を伝えてい

る。研究会によると、黒野城跡にはトウモロコシなどの在来種「ニホンタンポポ」が自生する。貞泰の国替先だつた米子城跡(鳥取)や大洲城(愛媛県)の周辺には、今もトウモロコシや大洲城(愛媛県)の先だつた米子城跡(鳥取)が自生する。貞泰の国替どの在来種「ニホンタンポポ」にはトウモロコシな研究会によると、黒野城

る。研究会によると、黒野城跡にはトウモロコシな

る。研究会によると、黒野城跡にはトウモロコシな

る。研究会によると、黒野城跡にはトウモロコシな

にキャンパス統合を進めている岐阜薬科大の葉喜園園長を務める酒井英二教授が、古くからニホンタンポポが健胃や解熱の薬草として利用されてきたことなどを解説している。



(稲葉亮)

令和3年度NPO活動パネル展参加

黒野城と加藤貞泰公研究会

2022年(令和4年)2月11日～19日
ぎふメディアコスモス ドキドキホール



1年間の活動成果 写真パネルに

- ・黒野城の整備事業
 - ・大型看板設置
 - ・蛇の目紋旗増作
 - ・タンポポ増殖活動
- ・郷純造・誠之助生誕地
- ・紙芝居「尉殿堤」

会場ではチラシも発行



黒野城と
加藤貞泰公研究会

黒野城の歴史を再現し、郷土歴史の調査や研究、老幼の歴史を
伝えた。紙芝居の製作・上演、歴史講座や史跡探訪活動など、ま
ごの活動をお楽しみください。



ふるさと黒野の言葉

350選



ふるさと黒野の言葉調査隊 編

「ふるさと黒野の言葉」方言集を冊子に ふるさと黒野の言葉調査隊

A4版40ページ 150冊発行

ふるさと黒野の言葉調査隊
2022年(令和4年)2月19日
メディアコスモスにて取材

中 旬 報 乗 新 黒 野

2022年(令和4年)2月20日(日曜日)

3月4日、ぎふチャンTV放送の岐阜市広報番組「あなたの街から岐阜市」に活動模様が紹介されました。

岐 阜 新 聞

2022年(令和4年)2月27日 日曜日

「黒野弁」後世に伝える一冊

黒野の方言を伝える冊子の完成を喜ぶ調査隊のメンバー(岐阜市司町)みんなの森きんぐメディアコスモス



調査隊が製作した冊子。分かりづらい言葉や今は使わない道具などは写真を交えて紹介している

岐阜市北西部の黒野地区の住民有志でつくる「ふるさと黒野の言葉調査隊」が、地区の方言をまとめた冊子を作成した。高齢者から聞き取りを進め、岐阜弁の中でも黒野地区でよく使われる350の語を抽出、意味や使い方をまとめた。冊子は地元の小中学校や市内の図書館などに配布し、脈々と受け継がれる「黒野弁」を後世に

住民有志が作成 高齢者から聞き取り350語

伝える。

調査隊のメンバーは、信田朝次(73)、河合正幸さん(83)、國島聖子さん(86)、郷孝夫さん(82)、澤島勝美さん(79)、中村芳樹さん(76)の6人。いずれも黒野地区に30、80年以上住み、歴史や言葉に関する知識が豊富だ。

「あぶつく」などの岐阜弁収集

「あぶつく」などの岐阜弁収集。調査隊は、若い世代の黒野弁の使用状況を調べるため、地元の小中学生や保護者を対象に、よって言葉のアンケートも実施した。今後の編集に役立てば、来年度も調査を進め、さらに詳しい言葉の解説や音の遊びなどを紹介する新たな冊子を作成する予定だ。編集を担当した中村さんは「地元でも言わなくなった言葉や表現を見つけていきたい」と感慨や表現している。(稲葉亮)

住民有志「調査隊」が冊子制作



冊子には三百五十語が収録された。例えば「あぶつく」。

戦国時代には黒野城の城下町もあった歴史ある黒野地域では、岐阜弁や、それが使い古される中で独特に変化した言葉が話されてきたという。調査隊は、その使い方を次世代に残そうと昨年からの活動を始めた。

作ったのは「ふるさと黒野の言葉調査隊」で、メンバーは信田朝次さん(73)、河合正幸さん(83)、國島聖子さん(86)、郷孝夫さん(82)、澤島勝美さん(79)、中村芳樹さん(76)の6人。

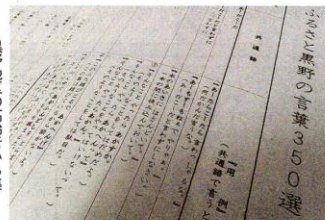


完成した「ふるさと黒野の言葉」を読む住民有志のメンバー(岐阜市司町)のぎふメディアコスモスで

岐阜市北部の黒野地区の住民有志が、地元の高齢者らが使う岐阜弁などを集めた冊子「ふるさと黒野の言葉」を作った。公民館や小学校に配る予定で、制作に当たったメンバーは「地元の言葉に誇りを持ってほしい」と思いを話す。(大沢悠)

黒野の言葉に誇り持って

高齢者ら使う「あぶつく」などの岐阜弁収集



黒野地区の高齢者から集めた言葉をまとめた冊子

の言葉を忘れないために作った。編集した中村さんは「知らない言葉がたくさんあった。地元の言葉を話すことで、地元の人たちとつながり、心とつながる感覚もあるのかもしれない」と話す。

八十四判四十六ページ、取手の七十、八十判から聞き取った言葉をまとめた。五百五十冊を作成し、地元の図書館や公民館、小学校に配る。

冊子から百語を選び、地元の小中学生や三十、四十代を対象に知っているかアンケートを実施。二〇二三年度に集計し、どれくらい言葉が受け継がれているか調査結果としてまとめる。

岐阜メディアコスモス ドキドキホール 市民活動支援事業報告会のパネル展2/19～25に開催

黒野城と加藤貞泰公研究会
2022年(令和4年)2月19日～25日
ぎふメディアコスモス ドキドキホール

令和3年度市民活動支援事業の報告会がコロナ感染予防で中止になり、メディアコスモスでパネル展が開催された。

研究会は書籍「郷純造・誠之助父子資料集」の発行をパネル展示。

また、ふるさと黒野の調査隊が「ふるさと黒野の言葉350選」を発行した冊子の活動をパネル展示。いずれも岐阜市民交流センターのHPに報告資料が公開された。

事業 活動レポート①

ふるさと黒野の言葉（方言）調査事業

ふるさと黒野の言葉調査隊

黒野で古くから使われてきた言葉や言い伝えの調査を、子どもから高齢者まで幅広い世代の地域住民の協力のもと実施しました。高齢者対象のアンケート調査から、黒野独自の言葉を300語抽出して冊子にまとめました。今後は結果の分析に加え、昔の遊びや道具、風習について掘り下げ書籍化を目指します。



ひきこもる若者・その家族に対する支援事業



事業 活動レポート②

書籍「郷純造・誠之助父子資料集」の発行

黒野城と加藤貞泰公研究会

郷親の生い立ちからその後の功績を調査研究し、資料集にまとめて書籍化しました。8月に発行記念イベントを実施し、過去の資料収集での苦労について語り合い、協力者に感謝を伝えました。資料集は地域住民をはじめ多くの人に見てもらえるよう、図書館、黒野会館、小中学校、関連資料を提供した出版社に配布しました。



親子で夏バテ防止クッキング【薬膳レシピ&乾燥野菜】

一般社団法人ぎふおうちごはん協会

書籍「郷純造・誠之助父子資料集」の発行
 渋沢栄一や前島密を大蔵省に推薦した郷純造
 黒野城と加藤貞泰公研究会
 発行日：令和3年5月
 発行部数：300部 大きさ：A4(21)頁
 岐阜市市民活動支援事業報告会
 地域の事業者の費用負担にて印刷配布

「2021 NHK大河ドラマ「関ヶ原」より」
 黒野城(2)と赤松城

12/14 10時～12時 タイムスリッパ岐阜
 黒野城と加藤貞泰公研究会
 黒野城と加藤貞泰公研究会
 黒野城と加藤貞泰公研究会

市民活動支援事業報告展
 2/19-25
 パネルの展示はこちら
 市民活動交流センター

ふるさと黒野の言葉調査隊

ふるさと黒野の言葉(方言)調査事業
 黒野で古くから使われてきた言葉や言い伝えの調査を、子どもから高齢者まで幅広い世代の地域住民の協力のもと実施しました。高齢者対象のアンケート調査から、黒野独自の言葉を300語抽出して冊子にまとめました。今後は結果の分析に加え、昔の遊びや道具、風習について掘り下げ書籍化を目指します。

城跡のゴミ拾い活動・外堀土塁跡竹林清掃

黒野城と加藤貞泰公研究会

2022年(令和4年)3月7日(月)

9:00~11:00

黒野城跡・搦手土塁跡

黒野城跡の堀内には多くのゴミ(紙類・プラスチック・空き缶・ペットボトルなど)が目立ち、久しぶりの美化活動に有志9名が参加し、ゴミ拾いを実施し綺麗になりました。その後、搦手側土塁跡の竹林が雪で傾いたり折れた竹を7名にて片付けました。

